

令和2年（2020年）4月22日

熊本県新型インフルエンザ対策協議会構成機関・団体の長 様

熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部長

感染地域区分における「感染拡大傾向期」への移行について

このことについて、4月16日に開催した第12回新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、「熊本県新型コロナウイルス地域区分基準」を定めたとのことです。

この度、この基準に基づき、4月14日から4月20日までの1週間の感染状況をもとに専門家と相談した結果、4月21日から「感染拡大傾向期」に至ったと判断しました。

「感染拡大傾向期」は、今後大幅な感染拡大が見込まれる直前の期間と位置付けており、「感染拡大警戒地域」と同じ対応を一步先んじて実施することとしています。

各構成機関・団体におかれましては、地域区分基準表に示す対応例を参考に、より一層の感染防止対策に取り組んでいただくとともに、貴機関・団体所属の会員等へ周知いただきますようお願いいたします。

<お問合せ先>

熊本県健康福祉部健康危機管理課

上野・緒方・中満

TEL 096-333-2247（内線 7190）

熊本県地域区分の変更

熊本県新型コロナウイルス地域区分基準		
判断基準/週	地域区分	対応例
<ul style="list-style-type: none"> 県内が感染拡大傾向期であり、新規感染者数が前週の1.5倍以上 県内が感染拡大警戒地域であり、新規感染者数が前週の1.5倍以上の場合、維持 	・感染拡大警戒地域	<ul style="list-style-type: none"> 外出自粛要請等 10名以上が集まる集会・イベントへの参加を避ける 家族以外での多人数での会食などは行わない 学校の臨時一斉休業も選択肢
県内で ①新規感染者 10名以上 又は ②リンク無し感染者 7名以上	感染拡大傾向期	「感染拡大警戒地域」と同じ対応を一步先んじて実施
県内で ①新規感染者 9名以下 かつ ②リンク無し感染者 6名以下	・感染確認地域	<ul style="list-style-type: none"> 「3密」を徹底的に回避 屋内で50名以上が集まる集会・イベントへの参加を控える
県内で 新規感染者 0名	・感染未確認地域	<ul style="list-style-type: none"> 「3密」を回避する対策 リスクの低い活動については注意しながら実施 行動変容*に向けた広報・啓発
県内で 直近の4週間新規感染者 0名	・収束	通常の感染予防活動

集計期間は熊本市と同一とし、認識を共有して評価する。
地域区分は判断基準を参考とし、総合的に判断する。

※...感染拡大を防ぐため、住民が自らの行動を変えること

週の新規感染者が10名以上確認されたので、「感染拡大傾向期」に

感染拡大警戒地域

感染拡大傾向期
(増加傾向が予想) ?



県民の皆様をお願いすること

1 家にいてください。

不要不急の外出はしないで下さい。可能な限り家にいることが、誰かの命を守ります。

特に大型連休中の「緩み」は絶対に避けましょう！

2 基本的な感染対策を徹底しましょう。

手を洗いましょう。咳エチケットをしましょう。マスクをしましょう。自分がウイルスを持っているかもしれないという前提で、周りの大切な人を守りましょう。

3 3つの密を避けましょう。

密閉を避け、換気をしましょう。

屋外でも、密集を避けましょう。

密接を避け、相手との距離をもう少し広げましょう。